

晴山会 topics

VOL.61

「職場のメンタルヘルス

～ストレスチェック制度の活用～」を

テーマに勉強会を開催!!

平成28年4月20日(水) 地域ふれあい広場「はなしま」



4月20日午後6時30分から8時まで、地域介護公開研究会(参加者70名)が社会福祉法人晴山会の地域ふれあい広場「はなしま」で開催された。

今回は、メンタルヘルスの第一人者としてご高名な東邦大学名誉教授である黒木宣夫氏を講師として、「職場のメンタルヘルス～ストレスチェック制度の活用～」をテーマにした勉強会であった。

講演は、労働安全衛生法が改正され、昨年12月1日から労働者数50人以上の事業所で毎年1回検査を全ての労働者に実施することが義務付けられたことについて、制度の目的やストレスチェックの実施体制・実施方法。受検者への結果通知や高ストレス者への対応。産業医の役割など制度全般の詳しい説明がなされた。

また、このストレスチェック制度では、受検者側にチェックを受ける義務がないことや、調査票による素点換算表集計方式では、高得点者が必ずしも高ストレス者とならないことや、ストレスチェック実施後の事後措置についてなど、この制度が抱えている課題・問題点についても指摘された。

現代社会はまさにストレス社会であり、職場でのメンタルヘルスをどう考え、どう維持していくべきなのかなどを考えさせられる有意義な勉強会であった。

－ 第57回地域介護公開研究会について －

次回の開催については、内容等が決まり次第お知らせします。